

サハリン・樺太史研究会 第41回例会
樺太の〈戦後〉史研究の到達点と課題

日時:2016年12月10日(土) 午後13:00~17:30

場所:北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)2階 W201室

司会 田村将人(東京国立博物館)

13:00~13:10 趣旨説明 中山大将(京都大学)

第1部 樺太引揚げ

13:10~13:50

1945年前後における南樺太の人口移動 戦時期から引揚げまで

竹野 学(北海商科大学)

13:50~14:30

樺太からの「脱出」と、戦後北海道における引揚者

木村由美(藤女子中学・高等学校)

14:30~15:10

樺太からの引揚げ 函館引揚援護局の資料からの検討

ジョナサン・ブル(北海道大学)

15:10~15:20 休憩

第2部 サハリン残留・帰国

15:20~16:00

サハリンにおける旧樺太住民の残留と帰国

中山大将(京都大学)

16:00~16:40

サハリン帰国者のトランスナショナルアイデンティティ形成 2~3世を中心に

スヴェトラーナ・パイチャゼ(北海道大学)

16:40~16:50 休憩

16:50~17:30 総合討論

主催 サハリン・樺太史研究会